

事業所名

育ちの森・きらりんkids

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

2026年

2月

2日

法人(事業所)理念		こども達が自分らしく、自信を持って”きらりん”と輝けるような支援を。 一人ひとりの違いを大切に、ことば・きこえ・感覚・こころの特性に応じた関わりの中で、前向きな気持ちや「やってみたい」という力を育んでいきます。 ご家族にも寄り添いながら、子どもたちの”育ち”をともに支えていきます。					
支援方針		きらりんkidsでは、一人ひとりの発達や特性に寄り添い、「安心して過ごせる場所」であることを大切にしています。 遊びや日常の関わりの中に支援の意図を込め、ことば・コミュニケーション、感覚・運動、社会性の育ちをバランスよく支えていきます。 手話や視覚的支援、感覚統合的な遊びなどを取り入れ、それぞれの子どもに合った方法で関わります。 聞こえる子も聞こえにくい子も共に過ごし、違いを認め合いながら育ち合える環境を目指します。					
営業時間		9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	日々の生活の流れの中で、あいさつ・手洗い・片付け・水分補給などの基本的な生活習慣を、安心して繰り返し経験できるよう支援します。 絵カードや写真による視覚的な手がかりや手話・ジェスチャーを用い、見通しを持って行動できる環境を整えます。 また、簡単な食育活動や休憩の取り方を通して、自分の体調や気持ちに気づき、安心して表現できる力を育てます。 日々の小さな「できた!」を積み重ね、生活する力の土台づくりを目指します。					
	運動・感覚	遊具あそびや身体を使った活動を通して、姿勢保持やバランス、体の使い方を育てます。 揺れる・登る・押す・引く・触れるなどの感覚あそびを取り入れ、安心して体を動かす経験を増やしていきます。 視覚的な合図や手話・ジェスチャーを用い、聴覚に頼らない分かりやすい環境を整えながら、一人ひとりが心地よく参加できるよう支援します。 周囲と関わりながら体を動かす楽しさを感じ、集団活動への参加につなげていきます。					
	認知・行動	遊びや日常活動の中で、色・形・数・順番などへの気づきを促し、物事を理解する力を育てます。 写真や絵カード、具体物などの視覚的な手がかりを用いて、見通しを持って行動できるよう支援します。 また、気持ちの切り替えや待つ経験を重ねながら、安心して行動できる力を育てていきます。 表情カードや選択肢の提示、手話やジェスチャーなども取り入れ、自分の気持ちを伝える経験を大切にします。					
	言語 コミュニケーション	遊びややり取りの中で、人と関わる楽しさを感じながら伝え合う経験を増やしていきます。 ことばだけでなく、指差し・身振り・手話・口話・絵カードなど、子どもに合った方法を用いて意思の表出と理解を支援します。 視覚的な手がかりを活用し、聞こえにくさの有無に関わらず安心してやり取りできる環境を整えます。 やり取りの成功体験を積み重ね、「伝わった」「分かった」という実感につなげていきます。					
	人間関係 社会性	大人との安心できる関わりを基盤に、友だちと一緒に遊ぶ経験を増やしていきます。 順番を待つ、貸し借りをする、同じ活動に参加するなどの体験を通して、関わり方を育てます。 視覚的な合図や手話・ジェスチャーも取り入れ、聞こえにくさの有無に関わらず安心して参加できる環境を整えます。 やり取りを通して相手の気持ちに気づき、集団の中で過ごす力を育てていきます。					
家族支援		日々の様子を共有し、子どもの理解が深まるよう保護者を支援します。 家庭での関わり方を一緒に考え、安心して子育てできるようサポートします。 きょうだい児への配慮も含め、家族全体を支える視点を大切にします。		移行支援		就園・就学など環境の変化に安心して適応できるよう準備を行います。 園や学校など関係機関と情報共有や助言を行い、過ごしやすい環境づくりにつなげます。 必要に応じて視覚的な手がかりや手話などの方法も共有し、継続した支援へとつなげていきます。	
地域支援・地域連携		園・学校、相談支援事業所、医療機関などと連携し、継続した支援につなげます。 子どもの特性や関わり方を共有し、過ごしやすい環境づくりを支援します。 地域活動への参加を通して理解を広げ、子どもと家族が地域の中で安心して過ごせる環境づくりを大切にします。		職員の質の向上		研修やケース検討を通して支援力の向上に努めます。 虐待防止・身体拘束防止・防災等の法定研修を実施し、安全な支援体制を整えます。 障害特性や手話を含むコミュニケーションについて継続して学びます。	

主な行事等

季節行事や制作活動、体験活動を取り入れ、楽しみながら生活経験を広げます。
お誕生日会やイベントを通して成功体験や達成感につなげます。
手話あそびなども取り入れ、聞こえにくさの有無に関わらず共に楽しめる活動を大切にします。